

今回は舗装特集号です！

最後にクイズもあるよ！！

まずは、舗装の状態を見比べてみよう。
分からないことは、詳しい人に教えてもらおうね。



1. 良好・問題なし



2. 補修の対象



3. 危険・即補修



僕の名前はヨミガエルだよ。

県庁道路保全課で舗装の長寿命化計画を担当している戸塚さんにお話を伺いました。
インタビュアーは、今が旬のヨミガエル君です。よろしくね。ケロケ〜ロ

Q. 舗装の長寿命化計画ってどんな計画ですか？

A. 道路別に舗装の維持管理方法を決め、経済的かつ効率的で最適な計画です。

Q. 長寿命化計画を策定して、実際の道路舗装に変化がありますか？

**A. 道路の状態に大きな変化はありませんが、壊れがひどくなってから直す方法から、ひどくなる前に直す予防保全型の方法に変えています。
なので、今までより少ないお金で、現在と同じサービス(道路状態)を提供できます。**



戸塚さん

Q. それじゃあ、僕の家前の道路も予防修繕を実施してもらえるの？上の2番の写真がそうだよ！

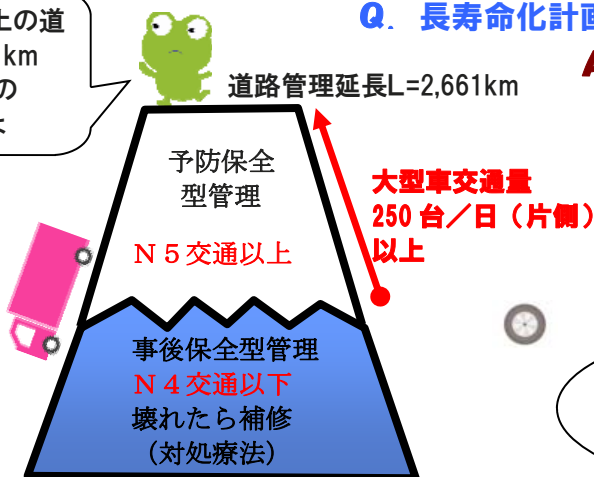
A. 予防修繕の対象としている道路は、静岡県が管理する道路で、*N5交通以上の道路です。ヨミガエル君の家前の道路は、大型車交通量が少ないので、予防修繕の実施対象道路ではありません。でも今までどおり、路面状況が悪くなった時には、きちんと補修していますから安心してください。

※N5交通以上とは、大型車の交通量が片側250台/日以上以上の道路です

Q. 長寿命化計画を策定して、よかったことは何ですか？

A. 舗装の寿命を19年から50年に変更して、一番安価で最適な維持管理方法を計画したことで、維持管理費が今後50年で約1,160億円縮減されることとなりました。静岡県の財政にとっても優しく、今後の維持管理費の増大抑制に効果があるものと思います。

N5交通以上の道路は、1,361kmで、県全体の約51%だよ



道路が平らで走りやすいね～
富士山までドライブだよ



Q. 舗装の状態は、どんな方法で確認するのですか？

A. 舗装の長寿命化では、N5交通以上の道路において、路面性状測定車で道路のひび割れ率、平坦性を調査、確認しています。その他にも、道路パトロールなどで目視での確認も実施しています。



Q. 今年度の舗装長寿命化についての取組みは、どんなことをするの？

A. よく聞いてくれたね。昨年度から始まった、道路施設長寿命化対策事業の継続です。

具体的には、N5交通以上の道路で、劣化の著しい箇所を平成28年までに集中的に修繕し、予防保全型の管理に移行する工事を行っています。

そのほかにも、県東部、中部、西部地区での路面性状測定車による路面調査などを予定しています。

Q. 今後の目標はありますか？

A. 限られた予算で、効率的かつ効果的な補修を実施することが、研究テーマであり、最大の目標です。また、予防保全型管理に向けて、長寿命化対策事業を確実にやり遂げることです。

今後も舗装事業への御理解、御協力をよろしくお願いします。

病気がひどくなる前に、薬を飲もう。これで私も**予防保全型**かな？



Q. 最後に舗装の長寿命化に向けた補修工事を見せてください。

A. 舗装がひどくなる前に補修をして、寿命を延ばした事例です。路面は、前ページの最初の写真2の状態です。

表面処理工法の加熱薄層舗装で、既設の舗装面に厚さ平均2.5cmのアスファルトを被せました。



● **建設技術監理センターより**
土木施設長寿命化は、公共土木施設の全分野、全施設を対象としています。その中でも先行して、舗装、橋梁、トンネル、水門・陸こう、係留施設、ダム、斜面施設、下水道管路の8工種について、優先的に取り組んでいます。
詳しい内容を知りたい場合は、静岡県のホームページを御覧ください。
また、舗装以外の取組み状況についても、随時アセットタイムズでお知らせします。

<第6号発行にあたり>
今回は舗装について、現在どんな取組みを実施しているか特集してみました。こんな特集をしてほしいなど、ご意見、ご要望お寄せください。
舗装に関するクイズです。技術支援第2班 佐原・海野
大型車(20t車)が走行時に道路にあたる衝撃は、乗用車何台分に相当するでしょうか？
①16台 ②1600台 ③16万台 答えは次号で発表します。

発行・編集
静岡県建設技術監理センター
〒421-0122
静岡市駿河区用宗1丁目10-1
TEL 054-268-5004
FAX 054-258-6030